

令和7年度多機能型事業所くるみ園 児童発達支援センターくるみ園 事業実績報告書

重点支援項目

1 保育を基盤とした発達支援の実践

発達支援は、子どもの生活の部分の支援することが重要と提起されている。特定の支援プログラムに特化することなく、5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」を基盤とした発達支援を実践する為に、子どもを楽しませることのできる保育技術を身に付ける努力をする。そのために、内部研修の充実を行う。

【実施報告】例年内部研修の計画を立案し、年間研修計画に基づいて実施している。令和6年度に一部改正された法律に基づいて、発達支援の5領域に基づく発達支援について学びを深めた。福祉協会やCDS、中四国地区幼児通園施設長連絡協議会などの職員研修にも参加しながら、各々の専門性を高める機会も用意し、得た知識が研修を受けられなかった職員へも落とし込めるように、伝達研修も都度行うことが出来た。

2 子どもの意思表明を尊重した保育を行う

どんなに重い障害があっても、自分でしたいことを自分で決めたり選んだりすることは可能である。自分の意見を述べることは難しくても、選ぶことは小さい頃からの積み重ねにより身に付けることが出来る。まずはコミュニケーションスキルを身に付け、子どもを信じ、子どもの主体性を大切にしながら分かりやすい見通しを持った活動を取り組んでいくことが、児童発達支援には求められている。

①様々な経験を積むこと(経験しないことは分からないし決められない)

②あらゆる場面で「選ぶ」機会が保障されていること(「選ぶ」経験が「決める」ことに繋がる)。

③意見を自由に言い、間違っても否定されずに聴いてもらえること(「意思表明権」)。

意思決定のベースを作るには、幼少期からこれらが生活や遊びの中で意図して取り組まなければならない。大人になって、自分の意志の下、生活が送れるようになるためにも、日々の発達支援の現場で行われる保育の視点による遊びを通し、「自分で決めて、自分で選ぶ力」に結びつく発達支援を実践したい。

【実施報告】個別支援計画にも、子ども自身が自分の意志を表現できるよう場面を設定しながら自分のことは自分で将来「決める」ことができるようになるために、子どもの発達段階に合わせた目標設定を掲げた。日々の保育場面においても、子ども達の気持ちに向き合いながら「意志」を汲み取った関わりを意識して1年間発達支援に取り組んだ。愛媛県療育支援従事者資質向上研修においても、子どもの意見表明権に関する講義を受け、「子どもの最善の利益」とは何かということ意識した支援の積み重ねを行うことが出来たように感じている。

3 家族支援について

児童発達支援における家族支援は、保護者の就労保障や家庭養育の補完を目的として行われるものではない。本来の目的は、子どもが最大限に成長・発達できるようにその基盤となる家庭生活や親子関係を支援するものであり、子どもを中心においた家族支援であることを理解しなければならない。保護者が子どものことを心から愛おしいと思え、様々な発達課題をエンパワメントの視点を持って支援することが大切である。くるみ園では子育ての主人公は「保護者である」ということを基盤としながら、「子どもの最善の利益」に繋がるように導く為に、事業所内相談支援に力を注ぎたい。

【実施報告】くるみ園父母の会主催で、保護者座談会の実施、卒園児父母を囲んで座談会の開催、法人内成人施設見学会を開催した。保護者の主体的育児という視点を重要視しながらこれらの行事の開催を行った。また、事業所としての取り組みは月1回の親子プレの実施、個別支援計画懇談会の年3回の実施、参観日や誕生会、父親座談会、兄弟参観日等を年間行事計画に則り実施した。これらの様々な取り組みは子ども自身と保護者のエンパワメントという視点を主語としながら実施している。また、福祉サービスに関する説明会も松山市障がい福祉課より講師を招聘し実施し、様々な便利に感じられるサービスの本来の利用目的等についても学びを深めた。

4 中核機能の拠点を目指す

児童発達支援センターの中核機能

①幅広い高度な専門性に基づく発達支援・家族支援の機能

②地域の障害児通所支援事業所に対するスーパーバイズ・コンサルテーション機能

③地域のインクルージョン推進の機能

④地域の発達支援に関する入り口としての相談機能

4つの中核機能すべてを十分に備える児童発達支援センターとして、地域から求められる児童発達支援センターを目指す。その為には、療育等支援事業及び保育所等訪問支援事業を介した地域への後方支援の機能をより一層強化する。また、障害の発見段階の子ども及び保護者に対する相談支援機能を強化すべく、障害児相談支援が、発見の段階から丁寧な発達相談が担えるよう、入り口の相談支援の強化を行う。また、松山市に設置されている子ども家庭センターとの連携を図りながら、乳幼児健診後の発見の段階の母子への介入を子ども家庭センターと連携しながら丁寧な入り口支援に力を注ぎたい。

【実施報告】療育等支援事業(外来、巡回、施設支援)の実施件数及び保育所等訪問支援事業の実施件数が例年と比べ、かなりの件数増えた1年となった。地域移行を目指していく中で、地域課題をくるみ園として気付くことのできた1年であった。松山市障がい者総合支援協議会子ども支援部会(乳幼児小部会)に向けて提言も行うことが出来た。入り口としての相談機能については課題満載な状況と思われる。

2 年間事業報告

月	日	行事名	内容
4	2	入園式	新入園児入園式を実施。新入園児17名入園。新入園児の欠席は無し。
	3~9	親子通園	希望者のみ実施(延べ7名参加)。
	10	園児健康診断	嘱託医師来園、全園児実施。2名欠席の為、後日受診。
	24	親子遠足	29名参加 北条文化の森交流館にて実施。お弁当は北条児童館を利用した。欠席児9名
	随時	個別支援計画作成会議	4月末日までに全園児を実施(児童発達支援管理責任者と各クラス担当で実施)。
	2	合同職員会	福角保育園・くるみ園職員が介して、合同保育及び合同遊戯の計画に関する確認を行った。
	10	「そだち」講座・クラス参観日	発達支援計画「そだち」の講座を江戸川発管が実施。講座後に各クラス参観を行った。園児6名欠席

5	21	就学に関する講座	松山市教育委員会学校教育課より指導主事含む職員3名を招聘し、就学に関する講座を開催した。対象はくるみ園全保護者及び、外来利用児保護者、外来利用児が通園している保育園等の職員及び近隣児発事業所職員。 くるみ園保護者24名、保育園幼稚園保護者10名、外部児発事業所職員2名
	29	歯科健診	全園児対象に実施。男児3名、女児1名欠席。実施後口腔センターの方々からブラッシング等の仕方もレクチャーして頂けた。
6	7	グループ参観日	グループ活動参観日を実施する。男児5名、女児1名が欠席し32名が参加した。給食の様子も見学していただいた。
	随時	心理判定(津守・稲毛式乳幼児発達検査)	5月を通して各担任により実施。6月中に順次報告
7	2	プール開き	プール活動を8月末まで実施
	19	ちびっこ夏祭り	くるみ園児34名参加、ボランティア12名、外来、卒園児、退職職員多数参加。
	25	クラス懇談会	りす組5名、うさぎ組8名、こじか組7名、きりん組9名の保護者が参加
	29	松山市特別支援教育コーディネーター研修	松山市公立小学校中学校にて特別支援教育コーディネーターとして配属されている職員が参加
8	4～5	松山市教育相談会	くるみ園にて年長児8名実施
9	11	園児健康診断	34名実施、4名欠席の為後日受診
10	20	福角会祭	園児32名参加、7名欠席で福角会祭に参加しダンスを披露した
	29	運動会	園児38名全員参加で運動会を実施した
11	5	秋の親子遠足	りす組8名、うさぎ組9名、こじか組8名、きりん組9名の計34名が参加 クラス単位で活動を実施
	14	交通安全教室	福角保育園と合同での実施
	22	クラス参観日	クラス単位にて参観日を実施。32名の園児が登園し、保護者の方々に参観して頂いた。
12	20	クリスマスお遊戯会	36名参加 2名欠席 各クラスの演技、年長児保護者出し物、サンタが登場しプレゼント配りを実施
	26	クラス懇談会	りす組4名、うさぎ組10名、こじか組5名、きりん組9名の保護者が参加
	27	マラソン大会	35名参加 3名欠席
1	15	園児健康診断	36名受診 2名欠席の為後日実施
2	3	節分豆まき	各クラス単位で実施。34名出席。
	随時	個別支援計画懇談会	1か月を通して全員実施
	随時	個別支援計画作成会議	1か月を通して全員実施
3	2	もちつき	37名の子どもが参加し、おやつにて食した。
	3	おひな祭り会	集団活動の中で実施。おひなさまの製作物の展示等。
	13	クラス懇談会	りす組8名、うさぎ組10名、こじか組7名、きりん組8名の保護者が参加
	22	卒園式	卒園児8名全員出席して実施。
		心理判定(新版K式)	年間を通じて全員実施、各保護者へ説明、個別支援計画等へ記載
		衛生検査	給食実施日毎朝実施
		水泳	24名の園児が参加して年間通して実施した
		発達相談	担当職員による個別面談
		研究日	主に短縮日課に実施
		合同保育	5月～2月、毎週火・木曜朝1時間、福角保育園で実施
		設定保育	11月～1月、合同保育参加児の内3名、毎週木曜午前時間に時間延長実施
		園外活動	各クラス毎で計画実施
		誕生会	毎月1回、誕生月の園児、母子参加し遊戯・会食を実施
		避難訓練	毎月1回実施、みらい、きらきらキッズ、くるみ園の合同で実施、総合防災訓練12月実施
		身体測定	毎月1回全園児の身長・体重測定、記録、保護者への報告
		合同遊戯	毎月1回、主にくるみ園にて、福角保育園園児参加で設定保育実施
		母子プレー	毎月1回、母子登園して個別支援の実施(月1回)
		おもちゃづくり	毎月1回、保護者参加、各行事や家庭で使用するおもちゃづくり
			行事名
		職員会	毎月1回定例職員会実施、年度末等に伝達事項確認職員会実施
		虐待防止委員会	3か月に1回開催し、職員会等を通して職員へ周知を実施
		感染症対策委員会	3か月に1回開催し、職員会等を通して職員へ周知を実施
		身体拘束適正化検討委員会	3か月に1回開催し、職員会等を通して職員へ周知を実施
		防災対策/危機管理委員会	3か月に1回開催し、職員会等を通して職員へ周知を実施
		給食保健委員会	毎月1回、給食献立・衛生・保健面の情報提供及び注意事項確認
		大掃除	毎月1回、各教室等の大掃除、備品整備等実施
		安全総点検	毎月1回、点検ヶ所の安全確認、修繕等実施
		調理検便	調理員及び調理補助職員、毎月検便実施

松山市教育相談	各就学予定児童別に参加
小学校健康診断	各就学予定児童別に参加
入学説明会	各就学予定児童別に参加
体験入学	各就学予定児童別に参加
愛媛県子ども支援部会	副部長として出席(児発管)
松山市子ども支援部会小部会	小部会員として出席(児発管)

3. 利用児の状況

(1) 事業定員と利用現員

事業	定員	現員		
		男	女	計
児童発達支援センター	30名	30名	8名	38名

令和8年3月31日現在

(2) 事業の利用率 (%)

事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
児童発達支援センター	111%	116%	118%	116%	109%	115%	115%	111%	119%	114%	112%	120%	115%

(3) 月別 現員・利用開始・終了の状況

【児童発達支援センター】

月	現員			利用開始			終了		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4月	29	8	37	14	2	16			
5月	30	8	38	1		1			
6月	30	8	38						
7月	30	8	38						
8月	30	8	38						
9月	30	8	38						
10月	30	8	38						
11月	30	8	38						
12月	30	8	38						
1月	30	8	38						
2月	30	8	38						
3月	30	8	38				5	3	8
合計	359	96	445	15	2	17	5	3	8

4. その他の実施事業

※障害児(者)地域療育支援事業

事業内容	松山市	県
在宅支援訪問療育等指導事業※	70件	件
在宅支援外来療育等指導事業※	1090件(61名)	件
施設支援一般指導事業※	156件(28カ所)	12件(1カ所)
保育所等訪問支援事業	30件(2名)	

5. 苦情・要望の受付状況

苦情受付	
内容	件数
	0件
意見要望受付	
内容	件数
	0件

6. 職員研修実績

月	日	日数	研修内容	用務先	参加職員氏名

4	2	1	【内部】感染症対策研修	くるみ園	全職員
	12	1	【内部】発達支援の在り方について考える1回目	くるみ園	全職員
	16	1	【内部】クラスの話し合い	くるみ園	各クラス職員
	20・27	2	【外部】強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	愛媛県	福羅・古川
	28	1	【法人】新任職員研修Ⅰ 接遇・社会人マナー	いつきの里	高野
	30	1	【内部】発達支援の在り方について考える2回目	くるみ園	全職員
5	10	1	【内部】安全計画・ハラスメント研修	くるみ園	全職員
	13	1	【法人】新任研修Ⅱ 人権研修・権利擁護と意思決定支援	いつきの里	大西・高野
	14	1	【内部】クラス・グループ話し合い	くるみ園	各クラス職員及びグループ職員
	15・16	1	【外部】強度行動障害支援者養成研修(実践研修)	愛媛県	福羅・古川
	21	1	【内部】ビデオ研究 きりん組	くるみ園	全職員
	21	1	【内部】熱中症対策研修	くるみ園	古川・石田
6	28	1	【内部】ビデオ研究 こじか組	くるみ園	全職員
	4	1	【内部】療育等支援事業について	くるみ園	全職員
	5	1	【内部】BCP研修(地震時)	くるみ園	全職員
	6	1	【内部】BCP研修(風水害)	くるみ園	全職員
	7	1	【内部】ビデオ研究 うさぎ組	くるみ園	全職員
	11	1	【内部】ビデオ研究 りす組	くるみ園	全職員
	18	1	【内部】AEDの使用方法について	くるみ園	全職員
	18	1	【内部】クラス・グループ話し合い	くるみ園	各クラス職員及びグループ職員
	18	1	【内部】水の事故及び応急処置研修	くるみ園	全職員
28~29	2	【外部】全国児童発達支援協議会職員研修	鳥取	江戸・白石	
7	15	1	【法人】新任研修Ⅲ・中堅研修Ⅰ コミュニケーション研修	いつきの里	古川・福羅
	16・17	1	【外部】福祉協会中四国地区職員研修	松山市	江戸・渡部
	23	1	【内部】ビデオ研究 くじらグループ	くるみ園	全職員

	30	1	【内部】ビデオ研究 あざらしグループ	くるみ園	全職員
8	6~7	2	【外部】中四国主任職員研修 中四通連児童発達支援センター中核機能について	広島市	大中
	6	1	【内部】ビデオ研究 イルカグループ	くるみ園	全職員
	9	1	【内部】ビデオ研究 ペンギングループ	くるみ園	全職員
	13	1	【内部】ビデオ研究 あしかグループ	くるみ園	全職員
	19	1	【法人】幹部研修Ⅰ 労務管理	いつきの里	上甲
	20	1	【内部】学期の反省 合同保育・合同遊戯・母子プレー	くるみ園	全職員
	20	1	【内部】学期の反省 教材づくり・おもちゃ作り	くるみ園	全職員
	23	1	【内部】学期の反省 療育等支援事業	くるみ園	全職員
	23	1	【内部】伝達研修 松山市要保護児童研修会・てんかんに関する研修	くるみ園	全職員
	27	1	【内部】学期の反省 クラスのまとめ	くるみ園	全職員
9	3	1	【内部】グループのまとめ	くるみ園	全職員
	10	1	【内部】虐待防止研修会	くるみ園	全職員
	10	1	【内部】伝達研修 資質向上研修	くるみ園	全職員
	16	1	【法人】中堅研修Ⅱ コーチング研修	いつきの里	畑本・山西
	17	1	【内部】児童発達支援センターくるみ園の中核的機能の展開について	くるみ園	全職員
	17	1	【内部】防災対策研修	くるみ園	全職員
	20	1	【内部】防災対策研修(実践)	くるみ園	全職員
	24	1	【内部】児童発達支援センターくるみ園の中核的機能の展開について(2回目)	くるみ園	全職員
10	11	1	【内部】ケース会議	くるみ園	全職員
	4	1	【内部】感染症対策研修	くるみ園	全職員
	14	1	【法人】全階層研修 リスクマネジメント	いつきの里	古川
	22	1	【内部】クラス・グループ話し合い	くるみ園	全職員
11	1	1	【内部】伝達研修 虐待防止研修	くるみ園	全職員
	5	1	【内部】自閉症の特性について	くるみ園	全職員
	6	1	【内部】感覚と運動の高次化理論	くるみ園	全職員
	19	1	【内部】ペアトレ研修	くるみ園	全職員
12	6	1	【福祉協会】幼児療育研修会	あゆみ学園	全職員
	10	1	【内部】伝達研修 偏食について・中四国職員研修	くるみ園	全職員
	20	1	【内部】学期の反省 合同保育・合同遊戯・母子プレー	くるみ園	全職員

	23	1	【法人】幹部研修Ⅱ チームワーク研修	いつきの里	大中・福羅
	24	1	【内部】おもちゃ作り・教材づくり	くるみ園	全職員
1	14	1	【内部】ビデオ研究 リす組	くるみ園	全職員
	16	1	【法人】一般事業主行動計画 キャリアアップ研修	いつきの里	山田・高野
	17	1	【内部】ビデオ研究 うさぎ組	くるみ園	全職員
	21	1	【内部】クラス・グループ話し合い	くるみ園	全職員
	28	1	【内部】ビデオ研究 こじか組	くるみ園	全職員
2	4	1	【内部】ビデオ研究 きりん組	くるみ園	全職員
	17	1	【法人】全階層研修Ⅱ 腰痛予防	いつきの里	石丸・石田
	25	1	【内部】虐待防止研修会	くるみ園	全職員
3	4	1	【内部】学期の反省 療育等支援事業	くるみ園	全職員
	18	1	【内部】学期の反省 クラスのまとめ	くるみ園	全職員
	21	1	【内部】学期の反省 グループのまとめ	くるみ園	全職員
	23	1	【内部】学期の反省 教材づくり・おもちゃ作り	くるみ園	全職員
	24	1	【内部】学期の反省 合同保育・合同遊戯・母子プレ	くるみ園	全職員